

**WebARGUS ソフトウェアライセンス使用許諾契約書**  
(English notation is stated in the latter half of the document)

本契約書は、デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社(以下「DIT」といいます。)が提供する WebARGUS ソフトウェア(Manager ソフトウェア、Agent ソフトウェア、および付属のファイル等を含みます。以下「本ソフトウェア」といいます。)および本ソフトウェアのアクティブ化に必要なライセンス証明書ファイル(以下「ライセンス証明書」といいます。)のご使用条件等を定める契約書です。

お客様(個人または法人のいずれであるかを問いません。以下「お客様」といいます。)は本契約の全ての条項に同意の上、本ソフトウェアの使用またはライセンス証明書の購入を行って下さい。お客様が本ソフトウェアの使用またはライセンス証明書の購入を行われた時点で、DIT とお客様の間に本契約が成立したものとみなされます。

### 第1条【変更】

1. 本契約書の各条項は DIT の都合により変更される場合があります。変更が行われた場合、DIT は次項の通りお客様に変更内容を通知するものとし、これに対しお客様が当該通知を受領してから 2 週間以内に異議を述べなかったときは、お客様は当該変更同意したものとみなされます。

2. 本契約書の変更にあたっては、DIT はお客様に対し、その内容を電子メール、書面または DIT が適当と判断する方法により通知するものとします。変更内容の通知にあたっては、お客様がライセンス証明書の購入申込みの際にインターネットまたは申込書などの書面にて通知した連絡先に通知します。また、お客様は、連絡先に変更があった場合は速やかに DIT にその旨を通知するものとします。

3. お客様が第 2 項に従った連絡先の通知を怠るか、その他お客様の都合によって通知が到達せずに損害を被った場合は、DIT は一切責任を負わないものとし、本契約の変更の効力には影響が無いものとします。

### 第2条【本契約の成立、期間、および更新】

1. お客様が本ソフトウェアを使用(本ソフトウェアの全部又は一部をハードディスク等の記憶装置へ保存し、または本ソフトウェアに含まれるプログラムをコンピュータ上で実行することをいいます。)し、またはライセンス証明書を購入された時点で、本契約は成立し効力を生じます。本契約が成立した後は、返品および返金は一切受け付けません。

2. 本契約の有効期間(以下「契約期間」といいます。)は、ライセンス証明書の有効期限と同一とします。契約期間満了前に本契約が解約された場合であっても、残余期間に対する料金等の返還はいたしません。

3. お客様は、契約期間の延長を希望する場合、ライセンス証明書の有効期限の一カ月前までに必要事項を記載した申込書を提出するか(FAX等による申込みも可能です。)、またはインターネット経由で追加ライセンスを購入してください。契約期間は、当該申込みを DIT が承諾した時点、またはお客様が更新用のライセンス証明書をソフトウェアインストールした時点で延長されます。

### 第3条【申し込みの拒否】

以下のいずれかに該当する場合は、本ソフトウェアの使用またはライセンス証明書の購入申し込みをお断りする場合がございます。

- (1)申し込み時の必要記載事項若しくは必要入力事項に不備がある場合、または虚偽が記載若しくは入力されている場合
- (2)DITの業務上または、技術上の理由により、本ソフトウェアまたはライセンス証明書が提供できない場合
- (3)お客様が契約上の債務の履行を怠るおそれがある場合
- (4)その他、DITが申し込みを適当でないと判断した場合

### 第4条【本ソフトウェア等に関する権利の帰属】

本ソフトウェアに係る一切の知的財産権（著作権、特許権、実用新案権等、法的保護を受ける一切の無体財産権をいいます。登録の要否は問いません。）はDITに帰属します。本契約は、本契約に定める一定の条件の下でお客様に本ソフトウェアの使用を許諾するものであり、本ソフトウェアに係るいかなる知的財産権をもお客様に譲渡するものではありません。

### 第5条【ライセンス条件】

1. DITは、お客様が本契約書の全ての条項を遵守することを条件として、お客様に対し、①Managerソフトウェア(以下「Manager」といいます。)を任意の管理用サーバに、Agentソフトウェア(以下「Agent」といいます。)を、監視対象のサーバに、それぞれ1ホストにつき1つ複製（インストール）すること、②ライセンス証明書を、Manager、Agentそれぞれに複製（インストール）し、③アクティブ化されたManager及びAgentを使用することのできる非独占的な権利を許諾します。
2. 本契約は、本契約締結後にお客様の依頼を受けて別途DITが作成し、お客様に提供した、本ソフトウェアの改変物（修正又は改良）には適用されません。当該改変物に係るライセンス条件については、別途お客様とDITの間で定めるものとします。
3. 本ソフトウェアおよびライセンス証明書は、1ホストにつき1つ必要となり、複数のホストをまたいで1つの本ソフトウェアおよびライセンス証明書を使用することはできません。
4. Manager、Agentの両方、もしくは何れか一方が有効なライセンス証明書を有さない場合、使用できる機能が制限されます。
5. お客様が、Manager、Agentの両方、もしくは何れか一方が有効なライセンス証明書を有さないまま使用を継続したことにより損害を被った場合は、DITは一切責任を負わないものとします。

### 第6条【サポートサービス】

1. お客様は、契約期間中、本ソフトウェアに対するサポートサービスを利用いただけます。

2. 利用いただけるサポートサービスの内容と範囲は、以下の通りとします。

(1)操作上の疑問点や不明点がある場合の、メールまたは専用フォームによる問い合わせ

(2)バージョンアップソフトウェアの無償提供(規模の大きなバージョンアップについては別途有償となる場合があります。)

3. 第2項に定めるサービスのうち、受付時間および作業時間帯は以下の通りとし、日本時間に準拠します。ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日、振替休日、国民の休日および年末年始(12月29日から1月4日)は、サービスの受付および実施は行わないものとします。

(1)受付時間 月曜日から金曜日まで 午前10時から午後5時まで

(2)実施時間 月曜日から金曜日まで 午前10時から午後5時まで

4. お客様が、DITに対し、3項の時間帯以外にサービスの実施を要請した場合、当該サービスの実施は、翌サービス提供日の前項の時間帯に行うものとします。

#### 第7条【サポートサービスの対象外】

1. 第6条の規定にかかわらず、次の各号に定める事項は、本ソフトウェアに対するサポートサービスの対象とはならないものとします。

(1)本ソフトウェアの導入、移設および撤去に関する作業またはこれらの作業に対する立会いおよび支援。

(2)お客様(又はお客様の顧客)の要請による本ソフトウェアの改変。

(3)天災、地変またはDITの定める動作環境条件に反し使用する等、DITの責めに帰することのできない事由により本ソフトウェアおよびライセンス証明書に生じた不具合または故障の調整もしくは修理。(本ソフトウェアに含まれるデータの復元等を含む)

(4)DIT以外の者が開発した、または改変を加えた本ソフトウェアに起因する本ソフトウェアおよびライセンス証明書の事故の調査。

(5)DIT以外の者が開発した、または改変を加えた本ソフトウェアの保守、点検および調整。

(6)電気作業および回線接続のための立会い。

(7)本ソフトウェアおよびライセンス証明書に接続される回線または他社製品の故障修理のための立会いもしくは支援。

(8)本ソフトウェアおよびライセンス証明書の点検および運転。

#### 第8条【禁止事項】

1. お客様は、DITが事前に書面にて承諾した場合を除き、本契約書に基づく本ソフトウェアおよびライセンス証明書の使用权について、第三者に対する譲渡、再使用許諾、貸与またはリース等を行うことはできません。お客様は、本契約書に基づき本ソフトウェアおよびライセンス証明書を自ら使用する権利を取得するのみであり、お客様の取得した権利に基づき第三者が本ソフトウェア及び/またはライセンス証明書を使用することはできません。

2. 前項に加えて、お客様は、DIT が事前に書面にて承諾した場合を除き、本ソフトウェア及び／またはライセンス証明書を記録した記憶媒体を、譲渡、貸与又はリースその他方法の如何を問わず、第三者に交付することはできません。

3. 本ソフトウェアは、Manager、Agent、それぞれ1つのソフトウェアとして、指定コンピュータにおける使用を条件に許諾されています。お客様は、本ソフトウェアの全部もしくは一部またはその構成部分を複数のコンピュータで使用するために分離してはならないものとします。

4. お客様は本ソフトウェアおよびライセンス証明書を用いて、DIT または第三者の著作権等の権利を侵害する行為を行ってはならないものとします。

5. お客様は本ソフトウェアおよびライセンス証明書のソースコードを解明したり、本ソフトウェアおよびライセンス証明書から二次著作物を作成したりするために、リバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル、修正、翻訳、その他の試みを行ってはならないものとします。

6. お客様が、サポートサービスの範囲内において、本ソフトウェアの代替セットまたはアップグレード版を受け取られ、本ソフトウェアをアップグレードした場合は、従前のバージョンまたはコピーを使用してはならないものとします。ソフトウェアをアップグレードした場合、従前のバージョンまたはコピーはすべてお客様によって破棄されるものとします。

7. 本ソフトウェア内の商標、ロゴ、著作権等の所有権表示、銘板、シンボル、またはラベルの除去または改変を行ってはならないものとします。

8. 本ソフトウェアの商用共同使用、外注環境、レンタル業務またはサービス機関への使用、またはアプリケーションサービスプロバイダとして使用してはならないものとします。

9. ライセンス証明書の有効期限が切れたまま、本ソフトウェアの使用を継続してはならないものとします。

10. 本契約に違反して、本ソフトウェアを使用してはならないものとします。

## 第9条【保証の限定】

DIT は本ソフトウェアおよびライセンス証明書の引渡しから 30 日間、本ソフトウェアの供給媒体に瑕疵がないことを保証します。お客様が瑕疵を発見された場合、保証期間内にその旨を DIT に通知した場合に限り、DIT の選択において瑕疵のある媒体の代品を提供するか、本ソフトウェアおよびライセンス証明書のご購入代金を返還します。

## 第10条【免責】

本契約書に基づく本ソフトウェアの使用によりお客様または第三者が損害を被った場合であっても、第9条の場合を除いては、DIT は、お客様または第三者に対し、直接的、間接的な一切の損害(本ソフトウェアの使用または

使用不能によって生じうる逸失利益、データ損失を含みますが、これらに限定されません)について、お客様または第三者が DIT に当該損害の可能性を通知していたとしても、一切の責任を負いません。いかなる場合でも DIT の賠償責任は、本ソフトウェアおよびライセンス証明書のご購入代金を限度とします。

上記の責任限定・免責規定は、お客様が本ソフトウェアを返品するか否かにかかわらず適用されます。

## 第 11 条【解約・解除】

1. DIT またはお客様は、相手方が本契約上の義務に違反した場合は、書面による通知をもってその是正を催告するものとし、通知日から 30 日を経過してもなお是正されない場合には本契約を解約できるものとします。

2. DIT またはお客様が、次以下の各号のいずれか一つに該当したときは、相手方は何らの通知催告を要せずに即時に本契約を解除できるものとします。

(1)自ら振り出しまたは引き受けた手形もしくは小切手が 1 回でも不渡りとなったとき、または支払い停止状態に至ったとき。

(2)差押、仮差押、仮処分、強制執行、担保権の実行としての競売、租税滞納処分その他これらに準ずる手続きが開始されたとき。

(3)破産、民事再生、会社更生または特別清算その他の法的倒産手続開始等の申立をし、または他から受けたとき。

(4)合併による消滅、多額の資本の減少、営業の廃止・変更または解散決議がなされたとき。

(5)営業の全部若しくは重要な一部を第三者に譲渡したとき。

(6)財産状態が悪化し、またはそのおそれがあると認められる客観的な事象が生じたときその他資産、信用または支払能力に重大な変更を生じたとき。

(7)監督官庁から営業停止または営業免許もしくは営業登録の取消等の処分を受けたとき。

(8)相手方に対する詐欺その他の背信的行為があったとき。

(9)直接間接を問わず、相手方の名誉もしくは信用を毀損する行為、相手方の業務を妨害する行為、虚偽の請求・通知を行う等欺瞞的行為を行い契約当事者間の信頼関係を著しく破壊する行為、またはこれらの行為に該当し得る行為を行ったとき。

3. お客様が、第 2 項各号のいずれか一つに該当したときは、DIT に対して負担する一切の債務は当然に期限の利益を喪失し、DIT に対して直ちに債務全額を支払うものとします。

4. 契約期間中に DIT の責によらない事由に基づき本契約の解約または解除がなされた場合、お客様から支払われた本ソフトウェアの使用の対価については、残存契約期間にかかわらず、DIT は返金の義務を負わないものとします。

## 第 12 条【秘密保持】

1. DIT およびお客様は、本契約に基づき相手方より秘密である旨を明示したうえで書面、口頭またはプレゼンテーションソフトウェアを使用する等の視覚的效果を利用する方法をもって開示された情報(以下「秘密情報」といいます。ただし口頭または視覚的效果を利用する場合はその開示から 30 日以内に書面化して通知された情報に限るものとします。)を、善良な管理者の注意をもって管理し、第三者に開示または漏洩しないものとします。ただし、次に掲げる情報については秘密情報とみなさないものとします。

- (1)開示を受けた後に受領者の責に帰することなく公知となった情報。
- (2)開示を受けた時点で既に公知の情報。
- (3)開示を受ける前から適法に保有する情報。
- (4)開示を受けた情報に依存せず独自に開発・発見した情報。
- (5)正当な権利を有する第三者から秘密保持義務を負うことなく正当な手段で入手した情報。
- (6)秘密保持義務を課すことなく第三者に開示した情報。

2. DIT およびお客様は、相手方の書面による承認を得ない限り秘密情報を複写・複製し、または第三者に閲覧させ、提供もしくは貸与してはならないものとします。ただし、本契約の履行上および電磁的記録のバックアップ等の安全管理上、および DIT による本ソフトウェアの使用の提供上、必要最低限度の複写・複製についてはこの限りではありません。

3. DIT およびお客様は、本契約の履行および本ソフトウェアの使用の提供の目的以外に秘密情報を利用してはならないものとします。

4. 第 3 項の規定にかかわらず、DIT およびお客様は、法令に基づいて裁判所その他の国家機関により発せられた有効な命令等に従う義務がある場合、当該命令等の対象である秘密情報を開示することができる。ただし、当該義務の存在及び国家機関に開示した内容を開示者に通知するものとします。

5. 第 1 項乃至第 3 項の規定にかかわらず、DIT およびお客様は法令に基づく守秘義務を負う弁護士、公認会計士等に対して秘密情報を開示することができるものとします。

6. DIT は、本契約の履行のため第三者に秘密情報を開示する必要があるときは、本契約において負う義務と同様の秘密保持義務を第三者に課すものとします。

#### 第 13 条【秘密情報等の返還・廃棄】

DIT およびお客様は、相手方より返還の要請があった場合、または事由の如何を問わず本契約が終了した場合、相手方の秘密情報を、相手方の選択にしたがい返還または廃棄（書面については裁断、電子媒体については物理的破壊、初期化、消磁等記録されたデータを完全に破壊し抹消することをいいます。）するものとします。ただし、法令上保持が義務付けられている記録等については、その法定期間内に限り保持しうるものとします。お客様から受領した秘密情報であっても、DIT からお客様への本ソフトウェアの提供を維持する上で必要と判断されるものについては、DIT はその複写物を保有することができるものとし、お客様がなお当該情報の返還または廃棄を要望される場合は、DIT はお客様への本ソフトウェアの提供義務を免れるものとします（ただし、それに伴い本契約に基づくお客様の側の義務までが免除されるわけではありません）。

#### 第 14 条【反社会的勢力との取引排除】

1. DIT およびお客様は、内閣総理大臣が主催する犯罪対策閣僚会議が公表した、平成 19 年 6 月 19 日付け「企業が反社会的勢力による被害を防止するための指針」に基づき、DIT およびお客様間の一切の取引につき、次の各号を表明し保障します。

- (1)自らとその役員、経営・事業に実質的な影響力を有する株主、重要な地位の使用人またはこれらに準ずる顧問等(以下「役員等」)が、暴力団、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団関係企業、組織的に犯罪を行う団体またはこれらに準ずるもの(以下「反社会的勢力」)でなく、今後ともそのようなことは無いこと。
- (2)自らとその役員等が、反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有しておらず、今後ともそのようなことがないこと。
- (3)自らとその役員等が、反社会的勢力に対する資金提供そのほかの行為を行うことを通じて、意図して反社会的勢力の維持、運営に協力または関与をしていないこと。
- (4)自らとその役員等が、相手方との契約に関連する業務の遂行において、反社会的勢力と知りながらその業務の全部または一部を遂行させておらず、今後ともそのようなことは無いこと。

2. DIT およびお客様は、随時相手方が第1項記載事項の確認のために実施する調査に合理的な範囲で協力し、相手方が要請した資料などを提出するものとします。

3. DIT およびお客様は、自らが第1項及び第2項に違反した場合は、相手方との一切の契約関係について、何らの催告もなしに直ちに解除されることを受け入れるとともに、かかる契約解除を理由として、相手方に損害賠償請求その他名目の如何を問わず何らかの請求もできないものとします。

#### 第15条【存続規定】

第2条【本契約の成立、期間、および更新】第2項、第5条【ライセンス条件】第5項、第8条【禁止事項】、第9条【保証の限定】、第10条【免責】、第11条【解約・解除】第3項、第4項、第12条【秘密保持】、第13条【終了後の措置】、第14条【反社会的勢力との取引排除】、本条および第16条【管轄】、第17条【協議事項】、第18条【完全合意】、第19条【その他】、第20条【輸出規制】の規定は、終了事由の如何を問わず、本契約終了後も存続するものとします。

#### 第16条【管轄】

本契約に関する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

#### 第17条【協議事項】

本契約に定めのない事項または本契約の各条項の解釈に疑義を生じたときは、DIT およびお客様は信義誠実をもって協議し、これを解決するものとします。

#### 第18条【完全合意】

本契約は、本契約の主題に関する DIT およびお客様間の合意のすべてを記載するものであり、かかる主題に関する従来の交渉または理解の一切を無効とし、これらに優先するものとします。

## 第 19 条 【その他】

1. 本契約は、日本国法に準拠するものとします。

2. 本ソフトウェア内には、お客様の利便性のために、以下のサードパーティのオープンソースソフトウェアが含まれて配布されている場合がありますが、DIT およびその他の著作権者は、いかなる保証もしないものとし、また商品性あるいは特定目的への適合性に関する黙示の保証もいたしません。

(1) 本ソフトウェア内には、次のオープン ソース ソフトウェアが含まれており、これらには Apache 2.0 ライセンス (<http://www.apache.org/>) が適用されます。

Play Framework, Netty, Commons, Jackson, Log4j2

(2) 本ソフトウェア内には、次のオープン ソース ソフトウェアが含まれており、これらには MIT License ([http://en.wikipedia.org/wiki/MIT\\_License](http://en.wikipedia.org/wiki/MIT_License)) が適用されます。

jQuery, jQuery ah-placeholder, waitMe, tablesorter (FORK)

(3) 本ソフトウェア内 (スタンダード版 for Linux ver.1.7.0 以降、スタンダード版 for Windows ver1.3.0 以降、エンタープライズ版 ver1.1.0 以降、WebARGUS for Ransomware 版 for Linux ver1.0.0 以降) には、次のオープン ソース ソフトウェアが含まれており、これらには Apache 2.0 ライセンス (<http://www.apache.org/>) が適用されます。

rxjs, tslib, web-animations-js

(4) 本ソフトウェア内 (エンタープライズ版 ver1.1.0~1.2.0) には、次のオープン ソース ソフトウェアが含まれており、これらには MIT License ([http://en.wikipedia.org/wiki/MIT\\_License](http://en.wikipedia.org/wiki/MIT_License)) が適用されます。

Angular, Font Awesome, priming, lodash, webpack, core-js, zone.js, hammerjs, angular-l10n, path, process, path-browserify

(5) 本ソフトウェア内 (スタンダード版 for Linux ver.1.7.0 以降、スタンダード版 for Windows ver1.3.0 以降、エンタープライズ版 ver1.3.0 以降、WebARGUS for Ransomware 版 for Linux ver1.0.0 以降) には、次のオープン ソース ソフトウェアが含まれており、これらには MIT License ([http://en.wikipedia.org/wiki/MIT\\_License](http://en.wikipedia.org/wiki/MIT_License)) が適用されます。

Angular, Font Awesome, lodash, webpack, core-js, zone.js, hammerjs, angular-tree-component, angular-l10n, path, util, mobx, mobx-angular

(6) 本ソフトウェア内 (スタンダード版 for Linux ver.1.7.0 以降、スタンダード版 for Windows ver1.3.0 以降、エンタープライズ版 ver1.3.0 以降、WebARGUS for Ransomware 版 for Linux ver1.0.0 以降) には、次のオープン ソース ソフトウェアが含まれており、これらには ISC License ([https://en.wikipedia.org/wiki/ISC\\_license](https://en.wikipedia.org/wiki/ISC_license)) が適用されます。

Inherits

(7) 本ソフトウェア内 (スタンダード版 for Linux ver.1.7.0 以降、スタンダード版 for Windows ver1.3.0 以降、エンタープライズ版 ver1.3.0 以降、WebARGUS for Ransomware 版 for Linux ver1.0.0 以降) には、次のオープン ソース ソフトウェアが含まれており、これらには Unlicense (<http://unlicense.org/>) が適用されます。

classlist.js

(8) 本ソフトウェア内 (スタンダード版) には、次のオープン ソース ソフトウェアが含まれており、これらには based on BSD License (<http://hsqldb.org/web/hsqllLicense.html>) が適用されます。

HyperSQL DataBase

(9) 本ソフトウェア内（エンタープライズ版、WebARGUS for Ransomware 版 for Linux）には、次のオープンソースソフトウェアが含まれており、これらには Mozilla Public License Version 2.0 (<http://h2database.com/html/license.html>)が適用されます。

#### H2 Database Engine

(10) 本ソフトウェア内（スタンダード版 for Linux ver.1.0.0～1.6.0、スタンダード版 for Windows ver1.0.0～1.2.0、エンタープライズ版 ver1.0.0～1.2.0）には、次のオープンソースソフトウェアが含まれており、これらには Apache 2.0 ライセンス (<http://www.apache.org/>)が適用されます。

#### Log4j

(11) 本ソフトウェア内（スタンダード版 for Linux ver.1.0.0～1.6.0、スタンダード版 for Windows ver1.0.0～1.2.0、エンタープライズ版 ver1.0.0～1.2.0）には、次のオープンソースソフトウェアが含まれており、これらには MIT License ([http://en.wikipedia.org/wiki/MIT\\_License](http://en.wikipedia.org/wiki/MIT_License))が適用されます。

jQuery UI, jQuery UI Position, jQuery contextMenu, jQuery fanfancytree, jQuery fancytree.table

3. 本ソフトウェア内（WebARGUS for Ransomware 版 for Linux ver.1.0.0 以降）には、GPL License、及び Proprietary License のモジュールが含まれており、GPL の条件が伝播するモジュールに関しては GPL が適用され、ダイナミックリンクにて GPL の条件は伝播しないモジュールに関しては Proprietary が適用されます。

<https://docs.kernel.org/process/license-rules.html>

WA\_core (GPL) ,WA\_module (Proprietary)

4. 本ソフトウェアをインストールした時点で、第 2 項に記載したサードパーティのオープンソースソフトウェアが含まれて配布されている場合、並びに第 3 項に記載したモジュールが含まれて配布されている場合、お客様は当該ソフトウェアに係るライセンス条件に同意したものとします。お客様が当該ライセンス条件に違反したことにより損害を被った場合であっても DIT は責任を負わず、当該お客様の違反により DIT が損害を被った場合は、お客様は当該損害を補償するものとします。

## 第 20 条【輸出規制】

このライセンスには、該当するすべての輸出規制が適用されます。DIT およびお客様は、本ソフトウェアおよびその使用に関する日本またはその他の政府機関による輸出入の法律ならびに規制および規則に従わなければなりません。

## WebARGUS SOFTWARE END USER LICENSE AGREEMENT

This Agreement contains the terms and conditions of the use of WebARGUS software (including the Manager software("Manager"), the Agent software ("Agent") and the files included therein; hereinafter referred to as the "Software") and a valid term included license certificate file necessary to activate the Software (hereinafter referred to as the "License Certificate") as provided by Digital Information Technologies Corporation (hereinafter referred to as "DIT").

If you (whether an individual or entity, hereinafter referred to as the "Customer") agree to all of the provisions of this Agreement, the Customer has the right to use the Software or purchase the License Certificate for the Software. When the Customer uses the Software or purchase the License Certificate, this Agreement constitutes a legally binding agreement between the Customer and DIT.

### **1. Amendment**

(a) The provisions of this Agreement may be amended from time to time when DIT deems it necessary. Any amendments will be notified to the Customer in the manner described in the following paragraph and the Customer is deemed to have accepted such amendments if it does not raise any objection within two (2) weeks after the receipt of the notice.

(b) All amendments to this Agreement will be communicated by DIT to the Customer via e-mail, in writing or by other means that DIT deems appropriate at the address specified by the Customer in writing through the Internet or on an application form upon its application for the purchase of the License Certificate. The Customer shall promptly notify DIT of any change in the address.

(c) DIT shall not be liable for any damage suffered by the Customer as a result of the Customer's failure to provide the notice required by paragraph (b) or due to non-delivery of notice caused by reasons for which the Customer is responsible. The validity of any amendments shall not be affected by such failure or non-delivery of notice.

### **2. Formation, Term of this Agreement, and Renewal of the License Certificate**

(a) This Agreement is formed and takes effect when the Customer commences the use of the Software (which means to store all or part of the Software on a hard disk or other storage device and execute the programs contained in the Software on a computer) or when the Customer purchases the License Certificate for the Software. Once this Agreement is formed, return of the Software and/or request for refund will not be accepted.

(b) The term of this Agreement (hereinafter referred to as the "Term") begins on the paragraph (a) condition and continues until this Agreement is terminated in accordance with the Article 11 ("Termination").

(c) If the Customer wishes to extend the valid term of the License Certificate the Customer is requested to submit an application completed with all required information at least one (1) month in advance of the expiration of the relevant License Certificate (a faxed application is acceptable) or to purchase an additional License Certificate through the Internet. The valid term of the License Certificate shall be extended when the application is accepted

by DIT or when the License Certificate for the extension is installed by the Customer.

### **3. Rejection of Application**

In any of the following cases, the use of the Software and/or the purchase of the License Certificate may be rejected:

- (1) The information provided in the application is incomplete, incorrect or false;
- (2) Due to business or technical reasons, DIT is unable to provide the Software or the License Certificate applied for;
- (3) There is a risk that the Customer would fail to perform its obligations under this Agreement; or
- (4) DIT otherwise determines that it is inappropriate to accept the application.

### **4. Ownership**

All intellectual property rights (including copyrights, patent rights, utility model rights and all other legally protected intangible property rights, whether registered or not) in the Software belong to DIT. This Agreement permits the Customer to use the Software under certain conditions defined in this Agreement but does not transfer any of the intellectual property rights relating to the Software to the Customer.

### **5. Grant of License**

(a) Subject to the observance by the Customer of all of the terms and conditions of this Agreement, DIT hereby grants the Customer a following non-exclusive license;

- (1) To install the Manager and the Agent exclusively to the number of purchased License Certificate on each single computer having a capability of loading the software, executing the software, and/or distributing it across a network(whether working as a physical computer or a virtual computer, hereinafter referred to as the "Host Computer");
- (2) To install the applicable License Certificate on each of the Manager and the Agent; and
- (3) To use the Manager and the Agent as activated.

(b) This Agreement shall not apply to any alterations (amendments or improvements) of the Software made by DIT at the request of and provided to the Customer after the execution of this Agreement. The license terms applicable to such alterations shall be separately agreed upon between DIT and the Customer.

(c) Each Host Computer requires the one License Certificate installed Manager or the one License Certificate installed Agent and it is not permitted to use those Manager or Agent for more than one Host Computer.

(d) If both or either of the Manager and/or the Agent does not have a valid License Certificate, the Software's functionality may be limited.

(e) DIT shall not be liable for any damage that may be caused to the Customer as a result of the Customer continuing to use the Software in without having a valid License Certificate for both or either of the Manager and/or the Agent.

### **6. Support Services**

- (a) During the valid License Certificate, support services will be made available to the Customer for the Software.
- (b) The description and scope of support services that the Customer may receive are as follows:
- (1) Inquiries about operational questions or unclear points of the Software via e-mail or the specified inquiry form;
  - (2) Provision of updated versions of the Software free of charge (or possibly for a consideration if the size of the relevant updated version is large).
- (c) The support services specified in paragraph (b) will be available in the following time frame, except on Saturdays, Sundays, national holidays, and year-end and new year holidays (December 29 to January 4) of Japanese time.
- (1) Acceptance of inquiries: Monday through Friday between 10:00 am and 5:00 pm
  - (2) Actual support services: Monday through Friday between 10:00 am and 5:00 pm
- (d) If the Customer wishes to have the services made available during hours other than those stated above, such services will be provided during the above stated hours on the next of the days available for the provision of the services.

## **7. Matters out of the Scope of Support Services**

- (a) Notwithstanding the provisions of Article 6 ("Support Service"), the following matters shall be excluded from the scope of the support services for the Software:
- (1) Work for introduction, relocation or removal of the Software or attendance or support for such work;
  - (2) Alteration of the Software at the request of the Customer (or a customer of the Customer);
  - (3) Rectifying or fixing of faults or failures in the Software or the Licensed Certificate caused for reasons not attributable to DIT such as acts of God, natural disasters, or the use of the Software or the Licensed Certificate in an operating environment other than that specified by DIT (including recovery of data stored in the Software);
  - (4) Investigation of accidents or incidents caused to the Software or Licensed Certificate resulting from the use of the Software developed or altered by a person other than DIT;
  - (5) Maintenance, checking and rectifying the Software developed or altered by a person other than DIT;
  - (6) Attendance for electrical works or connection of lines;
  - (7) Attendance or support for fixing problems related to lines connected to the Software or the Licensed Certificate or to other suppliers' products; and
  - (8) Checking and operating of the Software and the Licensed Certificate.

## **8. Prohibitions**

- (a) The Customer shall not assign, transfer, sublicense, rent, lend, or lease the right to use the Software and/or the applicable License Certificate under this Agreement to any third party without prior written consent of DIT. The Customer only obtains the right to use the Software and the License Certificate for itself in accordance with this Agreement and this right does not permit any third party to use the Software and/or the License Certificate.
- (b) Furthermore, the Customer shall not assign, transfer, rent, lend, lease or otherwise distribute any storage media containing the Software and/or the License Certificate to any third party without prior written consent of

DIT.

(c) Under the license granted herein, the Software may be used only on a designated Host Computer on the condition that the Manager and the Agent are considered to be separate software. The Customer shall not separate all or part of the Software into two or more parts in order to use them on more than one Host Computer.

(d) The Customer shall not use the Software and/or the License Certificate in any manner resulting in the infringement of intellectual property rights of DIT or third parties.

(e) The Customer shall not reverse engineer, disassemble decompile, modify, translate or make any other attempt to discover the source code of or create derivative works from the Software and/or the License Certificate.

(f) If the Customer upgrades the Software upon receipt of a replacement set or an upgraded version of the Software within the scope of the support services, the Customer may not use previous versions or previous copies of the Software after the upgrading. When the Software is upgraded, all previous versions and copies shall be destroyed by the Customer.

(g) The trademarks, logos, copyright or other proprietary notices, nameplates, symbols, or labels on or in the Software shall not be removed or altered.

(h) The Software shall not be used for commercial joint use, for use in an outsourcing environment, for rental business or service provider use, or for use as an application service provider.

(i) The Customer may not continue to use the Software beyond the expiration of the License Certificate unless the License Certificate is renewed.

(j) In no event shall the Software be used in violation of this Agreement.

## **9. Limitation of Warranty**

DIT warrants that the Software and the applicable Licensed Certificate are free from defects in the media on which they are supplied for a period of thirty (30) days from the date of delivery thereof. Only if the Customer discovers any defect in the media and notifies DIT thereof during the above warranty period, DIT will, at its option, replace the defective media or refund the purchase price of the Software and the License Certificate.

## **10. Disclaimer of Liability**

Subject to the provisions of Article 9("Limitation of Warranty"), DIT shall not be liable to the Customer or any third party for any direct or indirect damage that may be caused to them by the use of the Software pursuant to this Agreement (including but not limited to loss of profit or loss of data resulting from the use of or inability to use the Software), even if DIT has been advised of the possibility of such damage. In no event shall DIT's liability under this Agreement exceed the purchase price paid for the Software and the License Certificate. The above provisions of disclaimer or limitation of liability shall apply irrespective of whether the Customer returns the Software or not.

## **11. Termination**

(a) Either DIT or the Customer may terminate this Agreement if the other party breaches any of its obligations under this Agreement and does not remedy the breach within thirty (30) days from the date of the written notice of the non-breaching party requiring the breach to be remedied.

(b) DIT or the Customer may terminate this Agreement immediately without any notice or demand if any of the following occurs in respect of the other party:

- (1) Any note or check issued or accepted by the other party is dishonored even once or the other party admits to its creditors its inability to pay debts;
- (2) With respect to the other party's assets, proceedings are instituted for attachment, provisional attachment, provisional disposition, judicial enforcement, or auction for the foreclosure of a security interest;
- (3) A petition is filed by or against the other party for the institution of proceedings for bankruptcy, civil rehabilitation, corporate reorganization, special liquidation, or any other insolvency proceedings;
- (4) The other party passes a resolution to cease to exist as a result of a merger or consolidation, to decrease its capital by a substantial amount, to discontinue or change its business, or to dissolve itself;
- (5) The other party transfers all or a material part of its business to a third party;
- (6) The financial standing of the other Party deteriorates seriously, or there is an objective reason to suspect the deterioration; or a material change occurs in the assets, reputation or solvency of the other party;
- (7) The other Party is penalized by a regulatory agency with suspension of its business or revocation of its business license or business registration;
- (8) The other Party engages in fraudulent or disloyal conduct towards the terminating party; or
- (9) The other party engages, whether directly or indirectly, in an act that is capable of, or results in, damaging the honor or reputation of the terminating party, interfering the business of the terminating party, or seriously destroying the relationship of trust between the parties hereto (including such acts as submitting false bills or false notices), or any other act similar to any of the foregoing.

(c) If any of the events enumerated in paragraph (b) occurs in respect of the Customer, all obligations owed by the Customer to DIT shall forfeit the benefit of time and become immediately due and payable in full to DIT.

(d) In the event that this Agreement is terminated during the Term due to reasons not attributable to DIT, DIT shall not be obligated to refund any consideration paid by the Customer for the use of the Software and/or the License Certificate irrespective of the remaining Term.

## **12. Confidentiality**

(a) DIT and the Customer shall treat with the due care of a prudent manager all information disclosed by the other party under this Agreement, whether in writing, orally or visually using presentation software or otherwise, that is identified as confidential (hereinafter referred to as "Confidential Information," which, if disclosed orally or visually, shall be confirmed in writing as confidential within thirty (30) days of such disclosure) and shall not disclose or divulge the same to any third party. Notwithstanding the foregoing, the following information shall not be deemed to be Confidential Information.

- (1) Information that becomes publicly known after its disclosure through no fault of the receiving party;

- (2) Information that is already publicly known at the time of its disclosure;
- (3) Information that is lawfully in the possession of the receiving party prior to its disclosure;
- (4) Information that is independently developed or discovered by the receiving party without reliance on the information disclosed hereunder;
- (5) Information that is lawfully obtained by the receiving party without any obligation of confidentiality from a third party who is duly authorized to disclose the information; or
- (6) Information disclosed to a third party without imposing any obligation of confidentiality on that third party.

(b) Neither DIT nor the Customer shall copy, reproduce or permit any Confidential Information to be accessed by or provided or lent to any third party without the prior written consent of the other party, except to the minimum extent necessary for the performance of this Agreement, for the security of data including the backup of electromagnetically held records or, in the case of DIT, for the purpose of making the Software available for use.

(c) Neither DIT nor the Customer shall use any Confidential Information for any purpose other than the purposes of performance of this Agreement or making the Software available for use.

(d) Notwithstanding the provisions of paragraph (c), DIT and the Customer may disclose Confidential Information to the extent, but only to the extent, necessary to comply with legal requirements such as an order from a court or other government agency, provided, however, that the party required to make the disclosure shall notify the disclosing party of such requirements and details of disclosure it made thereunder.

(e) Notwithstanding the provisions of paragraphs (a) through (c), DIT and the Customer may disclose Confidential Information to any persons who have a legal obligation to maintain the confidentiality of information such as lawyers, certified public accountants, and other similar professionals.

(f) In cases where DIT needs to disclose Confidential Information to a third party for the purpose of performing this Agreement, DIT shall impose on such third party the same confidentiality obligations as set forth in this Agreement.

### **13. Return or Destruction of Confidential Information**

Upon request of return by either party (the "disclosing party") or upon any termination of this Agreement, the other party (the "receiving party") shall, at the option of the disclosing party, return or destroy all Confidential Information of the disclosing party (for the purposes of this Article, "destroy" means shred written documents, or physically destroy, initialize, demagnetize to completely destroy and delete the data recorded on electronic media) except the data and records that are required by applicable laws to be retained for a specified period.

Notwithstanding the above provision, DIT may reproduce and retain copies of Confidential Information provided even by the Customer to the extent that the Confidential Information is considered necessary for DIT to maintain the provision of the Service to the Customer and DIT reserves the right to be released from the obligation to provide the Service to the Customer if the Customer still wishes that the Confidential Information be returned or destroyed, (which does not mean that the Customer is also relieved of its obligation under this Agreement).

### **14. Surviving Provisions**

The following provisions shall survive any termination or expiration of this Agreement: Paragraph (b) of Article 2 ("Formation, Term of this Agreement, and Renewal of the License Certificate"), Article 4 ("Ownership"), paragraph (e) of Article 5 ("Grant of License"), Article 8 ("Prohibitions"), Article 9 ("Limitation of Warranty"), Article 10 ("Disclaimer of Liability"), paragraphs (c) and (d) of Article 11 ("Termination"), Article 12 ("Confidentiality"), Article 13 ("Return or Destruction of Confidential Information"), this Article and Article 15 ("Jurisdiction"), Article 16 ("Consultation"), Article 17 ("Entire Agreement"), Article 18 ("Miscellaneous Provisions"), and Article 19 ("Export Controls").

## **15. Jurisdiction**

Any dispute arising in connection with this Agreement shall be subject to the exclusive jurisdiction of the Tokyo District Court in the first instance.

## **16. Consultation**

Any matters not addressed in this Agreement, or any doubt or uncertainty with respect to the interpretation of any provision of this Agreement, shall be determined or resolved through good faith consultation between the Customer and DIT.

## **17. Entire Agreement**

This Agreement constitutes the entire agreement between DIT and the Customer with respect to the subject matter hereof and supersedes all prior negotiations and understandings between the parties relating to that subject matter.

## **18. Miscellaneous Provisions**

(a) This Agreement shall be governed by and construed in accordance with the laws of Japan

(b) For the convenience of the Customer, the Software may contain or be delivered with the following open source software provided by third parties. DIT or any of the copyright owners of such third party software makes no warranties of any kind with respect to such third party software including the implied warranties of merchantability or fitness for a particular purpose.

(1) The Software contains the following open source software, which is licensed under the Apache License, Version 2.0 (<http://www.apache.org/>):

Play Framework, Netty, Commons, Jackson, Log4j2

(2) The Software contains the following open source software, which is licensed under the MIT License ([http://en.wikipedia.org/wiki/MIT\\_License](http://en.wikipedia.org/wiki/MIT_License)):

jQuery, jQuery ah-placeholder, waitMe, tablesorter (FORK)

(3) The Software (Standard Edition for Linux ver1.7.0 or later, Standard Edition for Windows ver1.3.0 or later, Enterprise Edition ver1.1.0 or later, WebARGUS for Ransomware for Linux ver1.0.0 later) contains the following open source software, which is licensed under the Apache License, Version 2.0

(<http://www.apache.org/>):

rxjs, tslib, web-animations-js

(4) The Software (Enterprise Edition ver1.1.0~1.2.0) contains the following open source software, which is licensed under the MIT License ([http://en.wikipedia.org/wiki/MIT\\_License](http://en.wikipedia.org/wiki/MIT_License)):

Agular, Font Awesome, priming, lodash, webpack, core-js, zone.js, hammerjs, angular-110n, path, process, path-browserify

(5) The Software (Standard Edition for Linux ver1.7.0 or later, Standard Edition for Windows ver1.3.0 or later, Enterprise Edition ver1.3.0 or later, WebARGUS for Ransomware for Linux ver1.0.0 later) contains the following open source software, which is licensed under the MIT License

([http://en.wikipedia.org/wiki/MIT\\_License](http://en.wikipedia.org/wiki/MIT_License)):

Agular, Font Awesome, lodash, webpack, core-js, zone.js, hammerjs, angular-tree-component, angular-110n, path, util, mobx, mobx-angular

(6) The Software (Standard Edition for Linux ver1.7.0 or later, Standard Edition for Windows ver1.3.0 or later, Enterprise Edition ver1.3.0 or later, WebARGUS for Ransomware for Linux ver1.0.0 later) contains the following open source software, which is licensed under the ISC License

([https://en.wikipedia.org/wiki/ISC\\_license](https://en.wikipedia.org/wiki/ISC_license))

Inherits

(7) The Software (Standard Edition for Linux ver1.7.0 or later, Standard Edition for Windows ver1.3.0 or later, Enterprise Edition ver1.3.0 or later, WebARGUS for Ransomware for Linux ver1.0.0 later) contains the following open source software, which is licensed under the Unlicense (<http://unlicense.org/>)

classList.js

(8) The Software (Standard Edition) contains the following open source software, which is licensed under the based on BSD License (<http://hsqldb.org/web/hsqLLicense.html>):

HyperSQL DataBase

(9) The Software (Enterprise Edition, WebARGUS for Ransomware for Linux) contains the following open source software, which is licensed under the Mozilla Public License, Version 2.0

(<http://h2database.com/html/license.html>):

H2 Database Engine

(10) The Software(Standard Edition for Linux ver1.0.0~ver.1.6.0, Standard Edition for Windows ver1.0.0~ver.1.2.0, Enterprise Edition ver1.0.0~1.2.0) contains the following open source software, which is licensed under the Apache License, Version 2.0 (<http://www.apache.org/>):

Log4j

(11) The Software(Standard Edition for Linux ver1.0.0~ver.1.6.0, Standard Edition for Windows ver1.0.0~ver.1.2.0, Enterprise Edition ver1.0.0~1.2.0) contains the following open source software, which is licensed under the MIT License ([http://en.wikipedia.org/wiki/MIT\\_License](http://en.wikipedia.org/wiki/MIT_License)):

jQuery UI, jQuery UI Position, jQuery contextMenu, jQuery fanfancytree, jQuery fancytree.tables

(c) The Software (WebARGUS for Ransomware version for Linux ver.1.0.0 or later) includes GPL License and Proprietary License modules, and licensed under the GPL to modules, that propagate GPL conditions. And licensed under the Proprietary to modules that do not propagate GPL terms in dynamic linking will be.

<https://docs.kernel.org/process/license-rules.html>

WA\_core (GPL) ,WA\_module (Proprietary)

(d) If the Software contains and is delivered with such third party open source software as referred to in

paragraph (b) at the point of having installed the Software, the Customer shall be deemed to have agreed to the license terms applicable thereto. And if the Software contains and is delivered with such module as referred to in paragraph (c) at the point of having installed the Software, the Customer shall be deemed to have agreed to the license terms applicable thereto. DIT shall not be liable for any damage that the Customer may suffer as a result of its failure to comply with the license terms but the Customer shall be liable to and shall indemnify DIT for any damage suffered by it in consequence of such noncompliance by the Customer.

#### **19. Export Controls**

This license is subject to all applicable export restrictions. DIT and the Customer shall comply with all export and import laws and restrictions and regulations of any Japanese or foreign agency or authority relating to the Software, the License Certificate and those use.